



グリム童話「赤ずきん」

【遠野文化フォーラム・1日目】

昔話と暴力

平成26年8月23日(土)

開場 12:30 開演 13:00

あえりあ遠野交流ホール

<岩手県遠野市新町1-10>

入場無料

●プログラム

- 13:00 岩手県遠野市・兵庫県福崎町友好都市共同宣言調印式
講演「柳田國男に学ぶまちづくり」 嶋田正義(福崎町長)
- 14:00 表彰 遠野文化賞、遠野文化奨励賞
認定証交付 遠野遺産、遠野こだわりの「語り部」
遠野遺産活用事例報告
- 15:00 基調講演 山折哲雄(遠野文化研究センター顧問、宗教学者)
- 16:00 シンポジウム「昔話と暴力」
コーディネーター 赤坂憲雄(遠野文化研究センター所長)
パネリスト 山折哲雄(遠野文化研究センター顧問、宗教学者)
三浦佑之(同顧問、立正大学教授)
西館好子(同顧問、NPO法人日本守唄協会理事長)
橋本 孝(日本グリム協会会長、宇都宮大学名誉教授)
佐藤誠輔(昔話研究者)

17:30 閉会

【遠野文化フォーラム・2日目】

グリム童話と『遠野物語』

平成26年8月24日(日)

開場 9:00 開講 9:30

みらい創りカレッジ(旧土淵中学校「音楽室」)

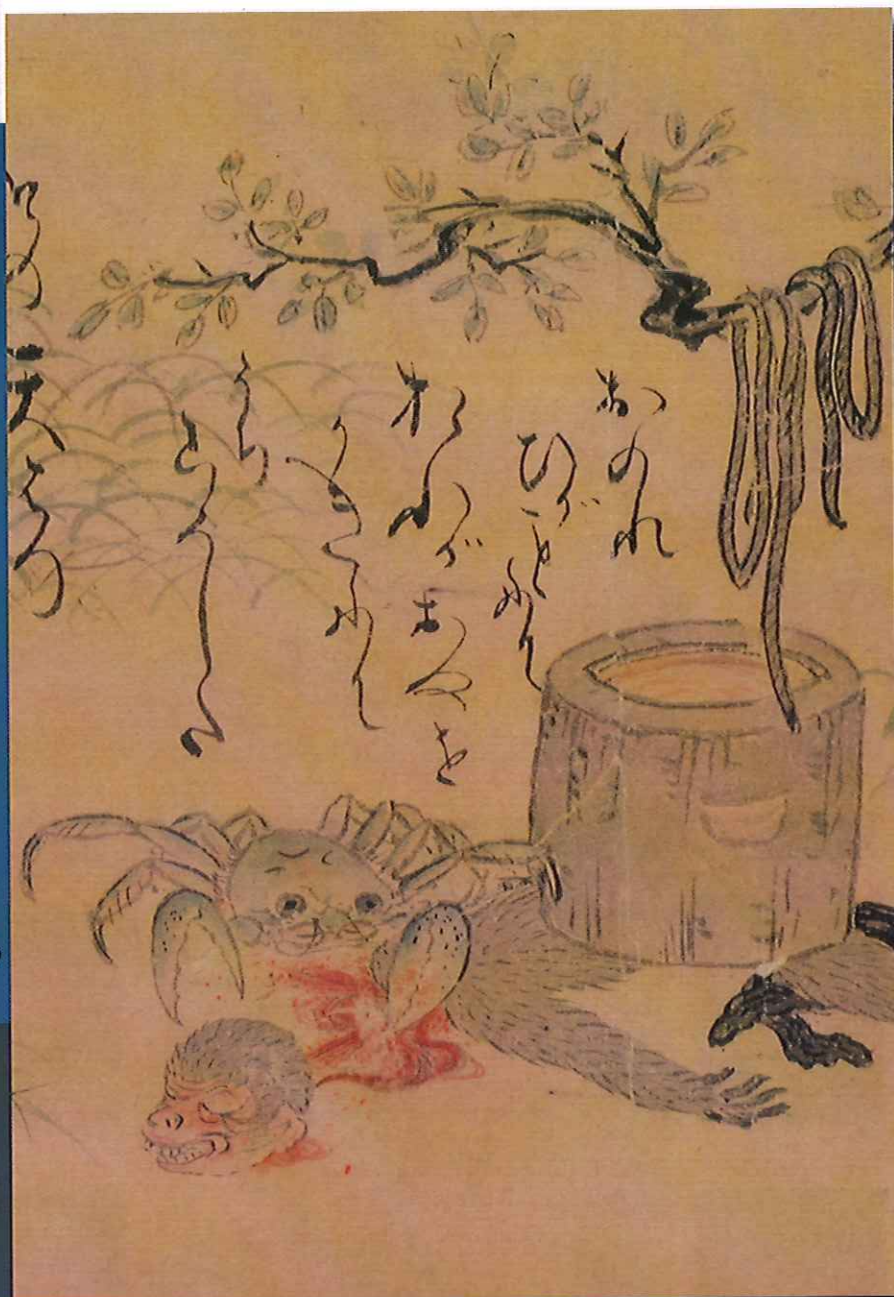
<岩手県遠野市土淵町土淵4地割21-6>

入場無料

●プログラム

- 9:30 研究報告
- 10:30 シンポジウム「グリム童話と『遠野物語』」
コーディネーター 赤坂憲雄(遠野文化研究センター所長)
パネリスト 三浦佑之(同顧問、立正大学教授)
橋本 孝(日本グリム協会会長、宇都宮大学名誉教授)

12:30 閉会



「猿蟹合戦絵巻」

遠野文化研究センター

遠野文化フォーラム

～昔話と暴力～

2014. 8.23(土) - 8.24(日)

あえりあ遠野交流ホール

みらい創りカレッジ(旧土淵中学校「音楽室」)

主催：遠野文化研究センター お問い合わせ・申込：遠野文化研究センター 調査研究課

〒028-0523 岩手県遠野市中央通り1番11号 TEL 0198-60-2800 FAX 0198-60-1055 Email:tono100@city.tono.iwate.jp

遠野市・福崎町

友好都市共同宣言調印式

兵庫県福崎町は、日本民俗学の創始者・柳田國男の生誕の地です。岩手県遠野市と福崎町は、これまで柳田國男ゆかりサミットなどを通して交流を図ってきました。友好の絆をさらに深めるため、友好都市となる調印式を行います。

講演・福崎町長 嶋田 正義 (しまだ まさよし)



1935年、兵庫県神崎郡福崎町生まれ。福崎町長。1958年神戸大学卒業。中学校教諭、福崎町議会議員を経て1995年から現職。福崎町は、民俗学の創始者・柳田國男のふるさとであり、もちむぎ麵の里づくりなど「学ぶ」精神と風土を生かしたまちづくりに取り組んでいる。

遠野文化フォーラム 「昔話と暴力」

思えば、昔話のなかには、何とたくさんの残酷な場面、暴力に彩られた場面が転がっていることか。山姥に喰われる娘の昔話ならば、『遠野物語』にも収録されている。その『遠野物語』こそ、残酷のフォークロアを数も知れず抱え込んでいるのではなかったか。『グリム童話』のなかの残酷なるものとの比較を通じて、われわれは日本の昔話や物語のなかの残酷なるものに目を凝らしつつ、その新たな読みの地平を切り開いてゆくことができるかも知れない。それはまた、われわれ自身の生きている現代を照らし出すための、考えるヒントを与えてくれるにちがいない。

(遠野文化研究センター所長 赤坂憲雄)

講師紹介



山折 哲雄 (やまおり てつお)

1931年、サンフランシスコ生まれ。宗教学者。東北大学文学部卒業。同大学院修了。国立歴史民俗博物館教授、京都造形芸術大学大学院長、国際日本文化研究センター所長などを歴任。民俗の中の宗教現象へのアプローチから日本人の基層信仰を探る。『愛欲の精神史』、『悪と往生』、『親鸞をよむ』、『日本仏教史入門』、『悪と日本人』など著書多数。



三浦 佑之 (みうら すけゆき)

1946年、三重県生まれ。成城大学文芸学部卒業。古代文学・伝承文学を専攻し、2009年より立正大学教授。『遠野物語』の説話分析を中心とした『村落伝承論—遠野物語から』で第5回上代文学会賞を受賞したほか、2003年ベストセラーとなった『口語訳 古事記』で第1回角川財団学芸賞を受賞し、古事記ブームの火付け役となった。



西館 好子 (にしだて よしこ)

1940年、東京都生まれ。1982年劇団こまつ座主宰、演劇のプロデュースを手掛ける。1985年、第20回紀伊国屋演劇団体賞を受賞。1995年スポーツニッポン文化大賞受賞。30年に及ぶ演劇活動、DV、子供の虐待、女性問題への活動などを経て、2000年日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。



橋本 孝 (はしもと たかし)

1934年、岡山県生まれ。宇都宮大学名誉教授。1989年から日本グリム協会会長。中央大学大学院文学研究科独文学専攻、博士課程修了後、ドイツのマールブルク大学に留学。現在、中央大学、宇都宮大学などでドイツ語、ヴェルツブルグ大学(ドイツ)で日本文学を担当。2003年にはドイツ連邦共和国功労勲章功労十字章を受章している。



佐藤 誠輔 (さとう せいゆう)

1928年、岩手県遠野市生まれ。1945年旧制遠野中学校卒業。同市内小学校の教諭、教頭、校長を務めながら、遠野物語研究所研究員として『遠野物語』を研究し、研究成果を市内外に発信した。現在、遠野こだわりの「語り部」認定委員会委員長。『口語訳遠野物語』『佐々木喜善小伝』『遠野の民話』など、遠野の昔話に関する著書多数。



赤坂 憲雄 (あかさか のりお)

1953年、東京都生まれ。民俗学者。東京大学文学部卒業。1992年、東北芸術工科大学教養部助教授に就任。民俗学をベースに東北の文化や歴史を掘り起こす「東北学」を提唱し、1999年『東北学』を創刊。2011年より学習院大学教授、遠野文化研究センター所長などを務める。著書に『東北学／忘れられた東北』『遠野／物語考』などがある。

8月23日(土) あえりあ遠野

8月24日(日) 旧土淵中学校



早池峰バス「土淵線」

遠野駅 08:01 → 08:26 伝承園
伝承園 13:37 → 14:02 遠野駅

運賃 片道300円